

関西医大総合医療センターで2023年度 BLS 研修に参加した看護師の方へ  
（臨床研究に関する情報）

本院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、看護師職員の情報を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学総合医療センターの倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や看護師職員の人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 CPR スキル向上に向けた院内研修変更に伴う効果

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学総合医療センター GICU 管理師長 大北 沙由利

《研究の目的》 看護師対象の BLS 研修方法を、視覚的フィードバック機能付きシミュレーターを用いた BLS 試験へ変更することで、看護師の CPR スキルの向上に対する有用性を検討するため

《研究期間》 研究機関の長の承認日～2025年3月31日

《研究の方法》

●対象となる看護師

当院に勤務する看護師で、2023年度に1回/年の BLS 研修に参加された方

●研究に用いる情報の種類

情報：2023年度 BLS 試験結果、2022年度と2023年度の急変対応訓練評価表

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の看護師の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での情報等の取扱い》

お預かりした情報等は、看護師の氏名や所属部署などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、看護師の不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

\*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学総合医療センター 6S 病棟 看護副師長 江崎 麻起

大阪府守口市文園町10番10号

電話 06-6992-1001（代表） PHS 48458